



平成28年(2016年)3月

門真市長 園部 一成

## 市水道事業発足50周年を迎えて

本市水道事業は、平成27年度をもちまして、事業発足50周年を迎えることができました。

これもひとえに市民の皆様、市議会議員各位のご理解とご支援の賜物と厚く御礼申し上げます。

さて、本市水道事業の歴史は、昭和17年4月に前身の茨田上水道組合の設立を起源に、その後、高度経済成長期の昭和40年4月に、市単独の水道事業として門真市水道事業が誕生しました。

市水道事業が発足した直後は、高度経済成長期の「拡張政策」を背景に、大都市への人口集中により全国一の人口増加率を示すなど住宅需要が高まり、急激な住宅市街地への転換、ライフスタイルの向上に伴い、集中した水道施設整備への設備投資に邁進しました。

しかし、昭和50年の人口をピークに平成2年以降は減少傾向を示すとともに、水需要の増加は高止りをみせ、「拡張の時代」から「維持管理の時代」へと転換期を迎え、今日に至っています。

また今後につきましては、給水人口や料金収入の減少、水道施設の更新需要の増大、東日本大震災を踏まえた危機管理体制の構築等、非常に厳しい事業環境の変化に直面することとなります。

本市水道事業は、そのような来るべき時代に求められる、あらゆる課題に挑戦し、安全で安心した水道サービスを持続的に提供していくため、全力で取り組んでまいります。

最後になりましたが、本市水道事業は、これまで皆様方とともに築き上げてきた信頼を礎に、50年、100年先を見据えた次の一步を踏み出します。今後とも、皆様方の一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。